

県立広島大学収受	
第	号
20.12.10	
処理期限	月 日
分類記号	保存年限

推 薦 書

令和2年 12月 10日

公立大学法人県立広島大学
理事長選考会議議長様

推薦代表者
学部等・職名 地域創生学部・教授

氏名 三浦 朗 

私は、本人の同意を得て、次の者を、県立広島大学学長候補者の選考対象者として推薦します。

(ふりがな) 氏 名	ふじい たもつ 藤井 保
現職名又は最終職名	公立大学法人県立広島大学 業務評価室長 県立広島大学 学長補佐 (中期計画・再編推進担当)
推薦理由 藤井保先生は、平成元(1989)年4月、広島女子大学家政学部に着任され、現在に至るまで、32年間にわたり本学の教育、研究及び大学運営に幅広く尽力されてきました。 公立大学法人県立広島大学が設立された平成19年4月からは、理事(兼)副学長(教育・学生支援担当)、総合教育センター長、業務評価室長、学長補佐、監査室長、学部等再編推進室長などの重職を今日まで歴任されています。この間、学生の教育や支援に尽力され、本学の教育体系の基礎を築かれました。また、法人評価に係る実績報告、平成23・29年度受審大学機関別認証評価に係る自己評価書の作成の統括などを通じて、本学の自己点検・評価や業務改善、教育情報の公表に多大な貢献をされておられます。 このように、藤井保先生は周りの人々に信頼される人柄で、学識はもとより、大学運営についての豊富な経験を有しておられます。今年度、本学は、学部再編により新しいスタートを切ったばかりです。既設学部の運営とともに新設学部・学科の運営を安定した軌道に乗せるためには、学部等再編推進委員会委員長を務めてこられた藤井保先生による、学長としてのリーダーシップが不可欠であります。以上の理由から、次期学長として藤井保先生を推薦いたします。	

※推薦理由には、人格、学識、大学における教育研究活動を適切かつ効果的に運営できる能力、法人の経営管理能力について400字程度で記載してください。

※推薦書には、推薦代表者を含め15名以上の推薦者の自署による推薦者名簿(別紙様式2の2)を添付してください。

※学長候補者選考の過程で、この推薦書(推薦者名簿を除く。)は公表されます。